



株式会社 清月記
代表取締役
菅原裕典(すがわら ひろのり)

「セカンドライフはどのように過ごすのがよいのでしょうか。」
生を持って生まれた限り、平等に死はやってきます。いつ訪れるか分からない「そのとき」まで、自分の人生を悔いなく満喫すること。家族に「お疲れさま」「ありがとう」と見守られながら、毎日ちよつとでいいから楽しみを持って暮らせたなら一番良いのではないのでしょうか。そして時には、歩んできた人生のねぎらいの意味を込めて、美味しいものを食べたり、旅行したり、よいお宿に泊まったり。家族の大切な思い出を増やし、生きるモチベーションを高く保ってほしいと願っています。

―『清月記』でレストランや温泉旅館など幅広く展開されるのはそうした理由からなのですね。

「ゆりかごから墓場まで」という言葉がありますが、私たちが目指しているのは100年間お世話させていただく企業。子どもが生まれたら『東洋館』でお食いの初めをして、『里の湯』で家族旅行をして、『レストランテ錦ヶ丘』で誕生日をお祝いして…と、人生の節目を共に歩きたいと願っています。人生の最期に「うちの親はもう充分、好きなことを楽しんだね」と、家族みんながどこか達成感のようなものを持って明るく送ってあげられるように、充実した第二の人生を歩んでほしいと思っています。

―円滑な終活のために大切なことは何でしょうか。

「終活や死の話題がタブーではなくなくてきているのですね。」
もちろん、死は重く悲しいです。そして死は、出産、お宮参り、七五三、入学、卒業、成人、就職、結婚といった人生の節目の最後の儀礼となります。「そのとき」をどう迎えたか、家族にどうしてほしいかを、生前から話し合うことは本当に大切なことなのです。

―『清月記』では終活の相談にも乗っていただけるのですよね。

豊かで安心できるセカンドライフのために、老後の暮らしの悩みを相談できる「アトラスト」があります。司法書士、弁護士、不動産、介護、信託などの専門家が集まり、最後の人生設計のお手伝いをしています。「自分が最期を迎えるまでに何をしたいか」を考え、悔いのない生き方や人生の後始末と一緒に考えていきましょう。

「セカンドライフはどのように過ごすのがよいのでしょうか。」
生を持って生まれた限り、平等に死はやってきます。いつ訪れるか分からない「そのとき」まで、自分の人生を悔いなく満喫すること。家族に「お疲れさま」「ありがとう」と見守られながら、毎日ちよつとでいいから楽しみを持って暮らせたなら一番良いのではないのでしょうか。そして時には、歩んできた人生のねぎらいの意味を込めて、美味しいものを食べたり、旅行したり、よいお宿に泊まったり。家族の大切な思い出を増やし、生きるモチベーションを高く保ってほしいと願っています。

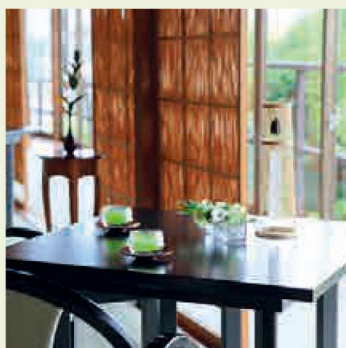
―『清月記』でレストランや温泉旅館など幅広く展開されるのはそうした理由からなのですね。

「ゆりかごから墓場まで」という言葉がありますが、私たちが目指しているのは100年間お世話させていただく企業。子どもが生まれたら『東洋館』でお食いの初めをして、『里の湯』で家族旅行をして、『レストランテ錦ヶ丘』で誕生日をお祝いして…と、人生の節目を共に歩きたいと願っています。人生の最期に「うちの親はもう充分、好きなことを楽しんだね」と、家族みんながどこか達成感のようなものを持って明るく送ってあげられるように、充実した第二の人生を歩んでほしいと思っています。

―円滑な終活のために大切なことは何でしょうか。

家族との思い出をたくさん増やしながら

大切な人と一緒に幸せを積み重ねながら日々を過ごす。



懐石料理 東洋館

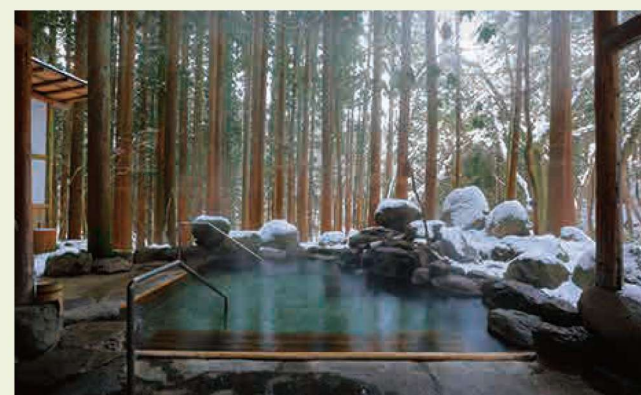
かいせきりょうり どうようかん

明治40年創業、土井晩翠、阿部次郎ら文人墨客にも愛された老舗料亭。どの部屋からも広瀬川と仙台市街を一望でき、窓に広がる佳景と季節の移ろいを鮮やかに映す懐石料理をお楽しみいただけます。館内バリアフリー対応で、2階では大広間をカフェ「おにかいby東洋館」としてスイーツを提供。詳しくはお問い合わせください。

〒980-0001 仙台市太白区向山1-1-16 ☎022-222-7019
営業11:30～15:00(14:00最終入店) 夜17:00～22:00(20:00最終入店)
休月曜(祝日の場合は翌日) 完全予約制 <https://toyokan.jp/>

セカンドライフを存分に謳歌してほしい

『清月記』は、そんな人生に寄り添います。



土湯別邸



つちゆべってい さとのゆ

土湯温泉の入口、手つかずの原生林に抱かれた全9室の隠れ宿。溪流を望むダイナミックな露天風呂をはじめとする3つの貸切風呂と四季折々の食材で仕立てる会席料理を堪能しながら、極上のひとときをお過ごしください。

〒985-0801 福島県福島市土湯温泉町悪戸尻27-2 ☎024-595-2146
<https://www.satonoyu.com/>



静かな時が
流れる宿



四季折々の自然を
間近に感じる
露天風呂

格式高い老舗料亭



仙台市街を一望

